

平成29年5月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H29年5月 数量 (トン)	H29年5月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	まぐろ (本まぐろ)	天然の沖縄産が数年ぶりに順調で、前年同月と比べ取扱数量は、やや増加しました。平均単価は前年並みでした。	32	2,502	113%	95%
2		めばち	前年同月と比べて取扱数量は大幅に減少し、平均単価は大幅に上昇しました。	6	901	48%	130%
3		はまち	2年物の養魚が育ってなく、3年物も少なかったため、浜値が上昇し、取扱数量は大幅に減少しました。	13	1,077	60%	113%
4		あじ	九州中心の入荷でした。前年同月と比べ、取扱数量は、やや減少し、平均単価は、やや上昇しました。	89	430	81%	118%
5		いか	北陸中心の入荷でした。前年同月と比べ、取扱数量は前年並みで、平均単価は、やや低下しました。	43	699	105%	92%
6		かつお	水揚げは鹿児島から宮城まで広くあり、前年同月と比べ、取扱数量は大幅に増加し、平均単価は大幅に低下しました。	105	459	232%	61%
7	冷 凍	めばち	在庫が少ないため、前年同月と比べ、取扱数量はやや減少し、平均単価は、やや上昇しました。	63	1,249	80%	118%
8		いか	船凍するめいかの搬入が減少したため、前年同月と比べ、取扱数量は大幅に減少し、平均単価は大幅に上昇しました。	23	982	53%	152%
9		さけます	冷凍さけますは、全体的に相場強く推移しています。	58	1,082	81%	133%
10	加 工	さけます	前年同月と比べて取扱数量はやや増加し、平均単価は、やや上昇しました。	89	1,032	106%	116%

【増減基準】

- ①前年並み : (＋－)5%以下
- ②やや : (＋－)6～20%
- ③形容詞なし: (＋－)21%～30%
- ④大 幅 : (＋－)31%以上